

「おかやま四ツ☆子牛」育成の取組

美作県民局畜産第一班

【背景とねらい】

- 岡山県では、県及び畜産関係団体で構成される「岡山和牛子牛資質向上対策協議会」の活動として、「おかやま四ツ☆子牛（注）」（以下、四ツ☆子牛）の育成に取り組んでいます。

（注）牛出荷日齢及び発育基準をクリアし瑕疵(かし)や損徴(そんちょう)がない子牛

【内容と成果】

- 美作県民局畜産第一班は、平成28年度から津山地域での四ツ☆子牛認定率（以下、認定率）の向上を目指し、指導対象農家を数戸選定し、定期的な巡回指導や検討会等をおこなってきました。その結果、津山地域における認定率は平成28年度21.8%→平成30年度23.3%と向上しました。四ツ☆子牛は肥育農家からの評価も高く、平均価格はその他の牛と比べて約5万円高くなっています。巡回指導を行っている農家の方からは「牛の増体がよくなった。」、「飼養管理を学ぶきっかけになっている。」という満足の声がありました。
- 和牛生産基盤の強化が急務となっている中、“四ツ☆子牛”の取組を契機として、津山地域の和牛飼養頭数の増頭や後継者確保に繋げていきたいと考えています。



子牛の体測をする様子

（令和2年2月）